

謹賀新年



多古町議会議長

勝又 一徳

あけましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えにられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、台風15号により未だ経験したことのない長期間の停電や断水、また家屋の損壊、農業施設等の被害が発生し、未だにブルーシートが掛けられた家屋などが見受けられ、新年を迎え、一日も早く復旧復興がされますことをご祈念申し上げる次第であります。

国外情勢においては、米中の貿易問題や日韓関係の悪化、また、国内では消費税10%への引き上げなど、日本の国内外で、経済、社会情勢は厳しいものとなっております。



多古町長

所 一重

あけましておめでとうございます。令和の時代となり初の年明けを迎え、町民の皆様におかれましては、希望溢れる二〇二〇年の新春となりますことお慶び申し上げます。

昨年は日本各地で災害の多かった年であり、本町でも台風による大きな被害を受けました。被害を受けられた皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。災害時には、自らが先頭に立ち、皆様をはじめとして関係機関と協力し、万全を期して復旧にあたりました。今後も皆様の生命を守るため不退転の決意をもって困難な局面にも立ち向かっていく所存でございます。

しかしながら、今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されますことから、スポーツを通じて各国との平和的な交流が育まれることを祈念するとともに、その経済波及効果に期待をしております。

「平成」から「令和」へと新しい時代がスタートした中、本町におきましては、成田空港の更なる機能強化による第三滑走路等の整備や圏央道の整備が、今まさに進み始めたところであり、この2大プロジェクトの実現により、多古町は大きく発展するチャンスであります。

町議会としても生活環境の保全を第一に、町の発展のため、議員一丸となって取り組んでまいり所存です。

結びに、多古町と町民の皆様にとりまして、本年が実り多き良き年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

成田空港の機能強化については、昨年十一月によく変更許可申請が提出され、いよいよ現実のものとなる年です。これまで成田空港の隣にありながら、その恩恵をさほど受けていないと感じております。真に空港とともに発展するため、町民の代表として国・県・NAAなどへ引き続き皆様の声を届けてまいります。

また、子育て支援の充実のため、昨年4月より総額一〇〇万円相当の第3子以降出産・入学等祝金支給制度を開始し、4月からは多古中央病院敷地内に公立病院としては県内初の病児保育施設がオープンします。

町民の皆様を幸せにする為、熱意とスピード感をもって責任ある町政を実現してまいります。

新しい一年が活気と活力のある、皆様の笑顔が輝く、希望に満ちた年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

